

地域サポートカウの取組を支援

当センターでは、畜産農家の牛を耕作放棄地に放牧して、雑草防除と獣害防止に役立てる「地域サポートカウ」の取組を支援しています。

今年 6 月から京丹波町で放牧されていた牛 2 頭の分娩が近づいたことから 9 月 18 日に収牧し、新たに 4 頭を放牧しました。

地域の方々からは、「放牧によりシカやイノシシの侵入が無くなった。」と高評価をいただいていることから、当センターは引き続き関係機関と連携し、放牧作業の体制づくりへの協力や、実際に現地の草の状態を確認し、放牧頭数や収牧の時期の助言などを行っていきます。



新たに放牧されたサポートカウ